

会 議 録

会 議 の 名 称	第1回 大内地域協議会
開 催 日 時	平成17年 7月26日(火) 午前9時30分
開 催 場 所	環境改善センター
出 席 者 氏 名	「出席者名簿」のとおり
欠 席 者 氏 名	鈴木郁夫 加藤龍一 田口正夫 佐々木秀雄 富士盛久美子
会議次第 1. 開 会 2. 辞令交付 3. 区長あいさつ 4 地域協議会について 5 協議等 1) 会長・副会長の選任について 2) まちづくり計画について 6 その他 7 閉会	
会 議 の 経 過	別紙のとおり

出席者名簿

(31名)

会 長	小松敏博	佐々木正男	区長	小笠原察雄
副会長	田口良一	小笠原良一	総合支所長	堀川喜久雄
吉田千代治	伊藤直子	事務局		
佐々木盛三	小嶋宏	振興課長	斉藤光一	
堀川一博	東海林重		遠藤信悦	
佐々木政勝	佐々木源治		堀良隆	
小松弘	佐々木ハツ		小松大栄	
東海林昇	東海林長子			
佐々木恭悦				
鈴木久雄				
鈴木哲				
佐々木多悦				
金子幸子				
齊藤豊				
東海林スツエ				
伊藤花子				
布施隆子				

会議の経過

第1回 大内地域協議会

平成17年 7月26日(火)

午前9時30分 開会

斉藤振興課長 只今から第1回大内地域協議会を開催します。
初めに辞令交付を行います。

(辞令交付)

斉藤振興課長 区長よりあいさつをお願いします。

小笠原区長 合併は、面積が広く市町村が多いのでスムーズに事が運ぶのか危惧されたが、この協議会を通じて行政に参加していただき、その時々の問題について審議し納得できる合併としたい。

斉藤振興課長 それでは、堀川総合支所長が地域協議会等について説明申し上げます。

堀川総合支所長 資料1から4を説明
委員の任期が条例上4年となっているが、他の委員会が2年位なので議会に諮って任期が短縮される可能性がある。その場合、来年の4月1日付で改めて委嘱状を渡したい。

斉藤振興課長 只今の説明に対してご質問ありませんか。

委員A 202条の5で報酬を支給しないとすることがあると規定されており、我々も説明を受けているがもう一度伺う。

堀川総合支所長 自治省では、各種の審議委員とは異なるものと考えている。由利本荘市でも同様に捉えてこのように規定している。

委員B 今後、審議会は由利本荘市なのか大内か。

堀川総合支所長 大内地域として開催させていただく。年4回以上で、次回からは会長が召集して会議を開いていきます。

委員B 審議会と協議会の違いは何か。

p 2 の 8 条関係で協議会の意見を聞かなければならないとあるが、答申に対して実施の報告はあるのか。

堀川総合支所長 由利本荘市としてスタートするのは地域協議会です。
重要な年度計画については、それぞれの地域協議会の意見を聞いた上でないと進められないと定義されています。

委 員 B 協議会はどの程度継続されるのか。計画が施行されたら解散するのか。

堀川総合支所長 条例上、また地方自治法で位置づけされているので法律のある限りとなります。

委 員 C 専門部会の設置について原案はあるか。

堀川総合支所長 本荘の場合は人数が多いので分科会を発足させるようですが、他の支所では今後に対応することのようです。当支所では、皆さんのご意見を参考にしながら進めていきたい。

委 員 D 町内会の代表者という立場で私になっていると思うが、町内会長を失職した場合、自動的に失職となるのか辞表の提出となるか。

斉藤振興課長 現在の条例では職に付いたものとは解釈しないので、あくまでも町内会を代表する者ですので会長でなくとも代表となれると考えます。

斉藤振興課長 他にございませんか。

斉藤振興課長 それでは協議案件の 1) 会長の選任に移ります。選任までは小笠原区長が議長となり進めていただきます。

小笠原区長 会長の選任を諮りたい。方法をどのようにしたらよろしいでしょうか。

委 員 E 事務局で腹案はないでしょうか。

小笠原区長 腹案は持っておりません。

委 員 E 私から推薦したいと思いますが如何でしょうか。

小笠原区長 委員 E さんから推薦したいという方法の提案がありましたがよろしいですか。皆さんそれでよろしいですか。

(女性) 賛成です。

小笠原区長 反対の方はおりませんか。それでは推薦ということで、推薦者は委員 E さんでよろしいでしょうか。

(異議なしの声多数)

小笠原区長 それでは推薦によって会長、副会長を選任することで委員 E さんをお願いします。

委員 E 私から推薦する意味はここまでに到る経過を踏まえて、現在は在任特例ではありますが、議員である委員 A さんを会長に委員 F さんを副会長に推薦いたします。満場の拍手で承認をお願いいたします。

小笠原区長 委員 E から会長に委員 A、副会長に委員 F を推薦するという提案がありましたが、改めて皆さんの拍手をいただきたいと思います。

(拍手)

小笠原区長 ではそのように決定させていただきます。

斉藤振興課長 それでは、議事進行を会長にお願いすることとし、挨拶をお願いいたします。

会長 任期ある限り務めたいのでよろしくお願ひしたい。
合併協議会の中で、自治法による地域協議会にするか特例法による自治区にするか激論を交わしたが、合併が成功するためには中心部が栄えて、周辺が寂れることの心配を解消するためには協議会のほうが良しという結論に達した。
それぞれの地域で、今後どうして行くかという論が始まっているが、特に岩城では旧亀田藩の地域をどのように保存していくか、地域の活性化に結び付けていくかを5年10年の長いスパンで考えてこそ実がなるという意見もある。大内でも生活が一番、生活の根拠を作ってこそ活性に繋がるということを強く感じる。宜しくお願ひします。

副会長 (会長を) 補佐しながら精神誠意がんばっていききたいので宜しくお願いします。

会長 それでは、事務局より案件2)を説明願ひます。

堀川総合支所長 資料5を説明

- 会 長 説明が終わりました。質問はありませんか。
- 委 員 G 大内は農林水産業によって成り立ってきた町と思うが、この計画の事業費 1 億 3 千万と少ない。中でも商業、林業の姿が見えていない。従来とおり、農協や森林組合と論を重ねてより以上の振興を図ってもらいたい。将来の姿を明確化してもらいたい。17 年度からの集落公民館建築計画が 16 年度で終了したとのことですが、張り付いている予算はどうなるのか。
- 会 長 議会の産業経済委員会に所属しているが、農林予算は大内だけでなく結構盛られています。
- 堀川総合支所長 この資料は細部については掲載されていません。しかし、由利本荘市の予算の中では大内分事業が結構予算化されている。詳細及び 18 年度以降どのように調整されていくのかは不明です。集会施設は計画の中では予算化して組んでいましたが、実際は現計画の枠の中にあるということだけで具体的ところは不明です。
- 委 員 E まちづくり計画にある事業費は、年度毎に予算は明確化されているのか。
- 小笠原区長 委員 7 の質問、木材産業施設は制度上の名前で、この計画は平成 15 年度の段階でものがそのまま載ったということです。新市で予算化しているのでもなく、金の裏づけがあるものでもない。こういった制度を活用しながら進めて行こうという計画であり、事業費はあくまでも概算枠のものです。
- 委 員 H 自分の町内の道路は、大分前に町道の認定を受けたが未だ整備されていない。この計画に載っていない道路の整備は今後どうか。
- 堀川総合支所長 担当課によると毎年見直しを行うとのこと。その時点で調整されると考えます。
- 委 員 I 歩道の整備についてですが、岩野目沢橋まで来ているがその後の計画はないのか。
- 小笠原区長 振興局建設部も幾度となく現地に来て調査している。ただ農免道との関係で交通量の緩和となるのではないかと推測され、道路の拡幅は不必要ではないかと言われた経緯があります。市の計画にはないが引き続き要望していく必要があります。
- 委 員 B 使用する側の意見を取り入れて使い勝手の良い施設を作って欲しい。児童館については、利用者が子供に限らなくなった。若い親達の友達つくりの場所ともなっている。色んな施設はあるが中高生の居場所がない。伝承館の図書館には訪れる学生がいたりして、職員が相談に乗ったりしているようです。学生の集まれる場所を作ってほしい。

堀川総合支所長 今後の事業執行の面でご意見をお聞きしながら図っていききたい。伝承館についても担当課と話をしながら進めていきたい。

(委員の紹介)

委 員 J 次年度の要望は継続されるのか。また、執行には順位をつけると思うがそれはどこでつけるのか。

堀川総合支所長 旧町では建設課で行ってきたが、これからどうするかは明確でないのが実状です。由利本荘という大きな枠となったので、今後どうするのか検討したい。こういった事業そのものも、計画的に年度区分がなされていくのか不透明な部分があるので検討課題として考えたい。

委 員 K 情報関係は大きな予算となっている。大内方式と鳥海方式があり、情報は皆共通に持つことは望ましいが市民は本当に望んでいるのか。事業について見直しはないものか。

堀川総合支所長 新市では2者で組まれている。テレビは新市全体に及んでいく方向ですし、映像情報もやがては鳥海地域にも届いていくものです。

委 員 L 要望する時には今までと違う雰囲気ですらにでも行くような感じがする。農業に活力を持たせるのが新市となった意味と思うし、この会は遠い感じのないものであってもらいたい。

小笠原区長 このまちづくり計画は抜粋なので全てではない。冊子では農業を主要な産業としてとらえているし、主要事業はこれから実施するものです。

堀川総合支所長 また、県庁みたいな遠い感じがするという不満があるとすれば、それは解消しなければならない。就任した自治区長は市長への助言も役目なので、機会があるごとに進言していつてもらいます。

小笠原区長 合併にあたっての協議事項は1629項目でした。新市で調整するのが350項目ほどです。行革本部で問題点を探していますが、今指摘にあったような市民と行政の距離が遠くなって来ている感、本所と支所間のスピード感といったことについて住民サービスの低下になるようなことは避けなければならない。行革本部でもこの点についての組織機構の検討が行われています。

- 委員 7 委員 L が言ったヘリ防除の助成に対して逐一本荘に行かなければならないのか。
- 堀川総合支所長 委員 L の件は、カメムシ対策に対するものですが、従来町で助成していたものを 9 月の予算化に向けて要望があったものです。他地域では、そういう助成は行っていないので大内だけがという雰囲気の中、県に対する陳情のような感じがしたということだと思います。
- 委員 G 合併によって、今までやってきたことが出来ないのでは何のための合併かということになり、細かいことに配慮し目を向けて行く事を要望します。
- 会 長 他に、まだあるかも知れませんが次に移ります。
- 堀川総合支所長 資料 7 を説明
入札については、額に応じて支所でも出来るような権限を持つ話が出ている。本所支所が出来て、良い面もあれば時間の掛かる点もある。行政機構についても皆さんからご意見を伺うことになると思います。
- 会 長 第 1 回目の委員会でしたが、こういった会は初めてでありますので皆様方からのご協力を得ながら今後進めたいと思います。
- 堀川総合支所長 専門部の設置については、次回に話し合いたいと思います。
- 斉藤振興課長 次回は 10 月を予定しています。

閉会 11 時 30 分